

慈恩寺 Times

第19号

【発行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

【発行日】

平成28年2月19日(金)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

史跡慈恩寺旧境内の
魅力発信を目指して

観光ボランティア ガイドらが学習会

2月9日、慈恩寺活性化センターにおいて、慈恩寺観光ボランティアガイドなどを対象に「慈恩寺における修験の歴史」と題した学習会が開催されました。

今年、本山慈恩寺主催の「天台大師と慈恩寺修験」や、悠久の里慈恩寺運営委員会主催の慈恩寺山内のお堂等を巡るウォーキングなど、慈恩寺関連観光イベントが多数実施される予定です。これらのイベントに



学習会のようす



熱心に聞き入る参加者

おいて、来訪者に慈恩寺の魅力を伝えるため、同委員会が市の出前講座を利用して開催しました。

学習会には約30名が参加し、慈恩寺山内の御堂群の成り立ちと法会等行事との関係、慈恩寺修験と葉山との関係、慈恩寺の仏像群、慈恩寺十景詩などについて、およそ2時間半にわたって学びました。

※写真はいずれも、悠久の里慈恩寺運営委員会事務局より提供していただきました。

慈恩寺防火訓練

1月24日、文化財防火デーに合わせ、慈恩寺で防火訓練が行われました。本堂で火災が起こったという想定のもと、実際の放水などを訓練しました。

文化財防火デー(毎年1月26日)は、昭和24年1月26日、法隆寺金堂で起きた火災を教訓に制定されました。

慈恩寺でも、一山衆や地元消防団が参加し、災害発生時の行動・手順などを確認しました。



放水訓練のようす

達成
メーター

史跡慈恩寺旧境内
関連事業



・各種調査事業
・総合報告書作成

・文化庁が
文化審議会へ諮問

・文化審議会が文部
科学大臣へ史跡指
定答申

・文部科学大臣による
国史跡指定
(官報告示)

・保存活用計画策定
・整備計画策定

・整備事業開始



慈恩寺山内に

出羽松山藩初代家老の墓

先に、国史跡指定に向け、慈恩寺山内に点在する墓地を調査したところ、山内北西部の最上院墓地に「幾志与兵衛」と刻まれた江戸時代の墓が見つかりました。「幾志」と名がついていることから、江戸時代、公的に名字を名乗ることができた武士と推測されていました。そして、このほどその人物像が徐々に明らかになってきました。



幾志与兵衛の墓

○幾志与兵衛とは

幾志は酒井氏が治める庄内藩の家臣でした。正保4年(1647)、庄内藩が松山(現・酒田市)に藩を分けるのにあたり、家老に任ぜられました。松山藩在職中は、田沢川大堰開削などの功績をあげましたが、本藩の庄内藩と対立し、榎引郷田沢村(現・鶴岡市)に牢入り処分となりました。処分が許された後、谷地(現・河北町)に居住したといい、貞享元年(1684)11月8日に亡くなりました。松山の心光寺にも墓がありますが、慈

恩寺にある墓に刻まれた戒名「覺譽正心道眼居士」・没年月日と同じです。

○慈恩寺の墓から分かること

最上院墓地に墓があるため、幾志は慈恩寺で亡くなったこと、晩年を最上院の配下として過ごしたことが考えられます。与兵衛の墓の他、数基の墓が並んでいますので、家族で移り住んだと思われるます。また、戒名に「言」があることから、浄土宗の戒名とわかります。最上院は天台宗、最上院配下の宝徳寺は時宗であるのに対し、心光寺は浄土宗ですので、幾志はこの寺から生前に戒名を得ていたものと思われる。幾志与兵衛らがなぜ慈恩寺に移り住んだのか、定かではありません。最上院が縁切寺であったため、逃れてきたのかもしれない。

いずれにせよ、慈恩寺の歴史・位置づけに関係することは間違いありません。今後更なる説明が待たれます。

※縁切寺：江戸時代以前、離婚など縁切りを求めて寺に駆け込んできた人を助けた寺。

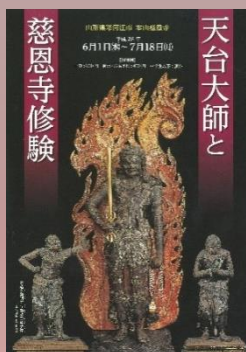


「幾志与兵衛」刻印部

(『慈恩寺総合調査報告書』より)

イベント案内

天台大師と慈恩寺修験



- 期間
平成28年6月1日(水)
～7月18日(月・祝)
- 拝観料
一般:600円
団体(15名以上):400円
中学生以下:無料

通常是非公開の天台智者大師堂の仏像や慈恩寺修験関連資料などが公開されます。ぜひ、足をお運びください。

問合せ先 本山慈恩寺寺務所 ☎0237-87-3993

慈恩寺行事研究会

「中世寺院について」

中世以前の慈恩寺はどのような寺院だったのか。日本の中世寺院社会と寺社建築研究の第一人者である山岸常人先生をお招きし、仏教寺院堂舎と法会の関係を全国の事例を交えて、講演していただきます。ぜひ、ご参加ください。

講師 京都大学大学院
工学研究科建築学専攻教授 山岸 常人 氏

日時 平成28年3月5日(土)午後1時30分～

会場 寒河江市文化センター 2階 中公ホール

問合せ 寒河江市教育委員会
生涯学習課 歴史文化係
Tel 0237-86-8231

参加自由
入場無料

寒河江市ホームページ上に「慈恩寺 Times」バックナンバーを掲載中!

慈恩寺 Times

検索